

古くからご使用のユーザー様は、もうご承知のことと思いますが、J P法ソフトには、個別銘柄以外にご自身のオリジナルデータを表示させること機能が付いています。

これは、銘柄管理でオリジナル銘柄の枠を作成し、株価修正でデータを手入力することによって可能となります。

例えば、商品先物のデータや、絞り込み検索に合格してきた銘柄数、システム売買のユーザー検索に合格してきた数などです。

また、インターネット上に公開されている数値データも可能です。今回は、毎朝発表になる「寄り付き前の外資系証券の注文動向」の数値を表示させてみたいと思います。

よく耳にする外資系証券が2000万株の買い越し、とか3000万株の売り越しとかのことです。

データはこちらのトレーダーズ・ウェブにあります。

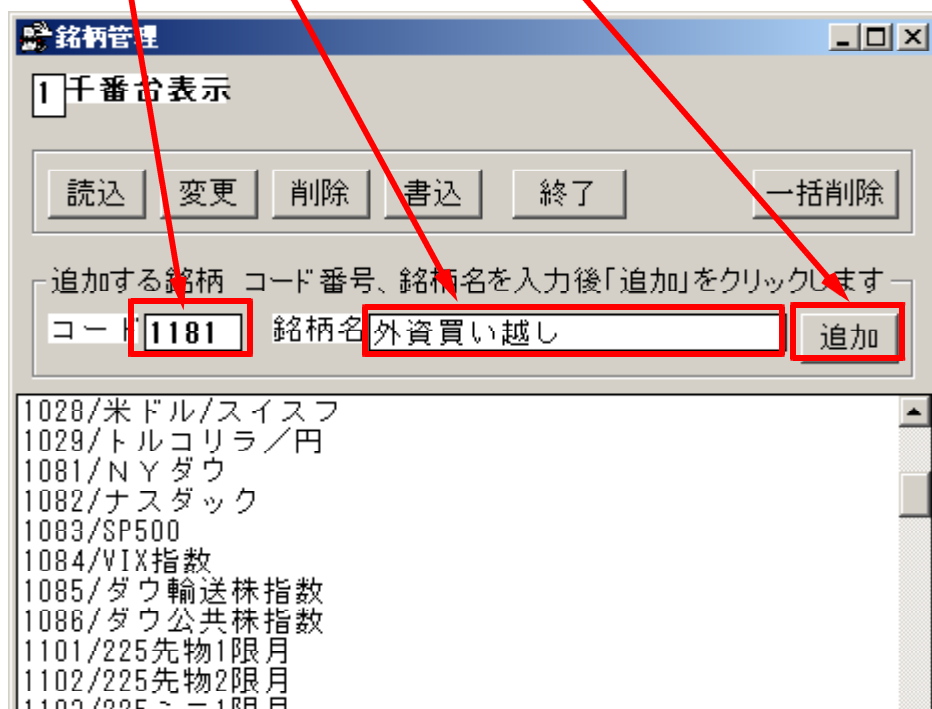
[http://www.traders.co.jp/domestic\\_stocks/domestic\\_market/foreign\\_funding/foreign\\_funding.asp](http://www.traders.co.jp/domestic_stocks/domestic_market/foreign_funding/foreign_funding.asp)

それでは手順を解説したいと思います。

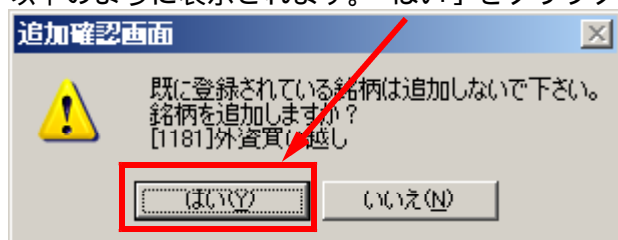
銘柄管理で枠を登録する

銘柄管理を使い、コード番号1181に外資買い越し、1182に外資売り越しの枠を作成します。

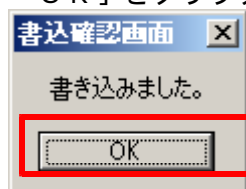
- ・ 1千番台を表示させます。
- ・ 次に、コード、銘柄名を入力し、「追加」をクリックします。



以下のように表示されます。「はい」をクリックします。

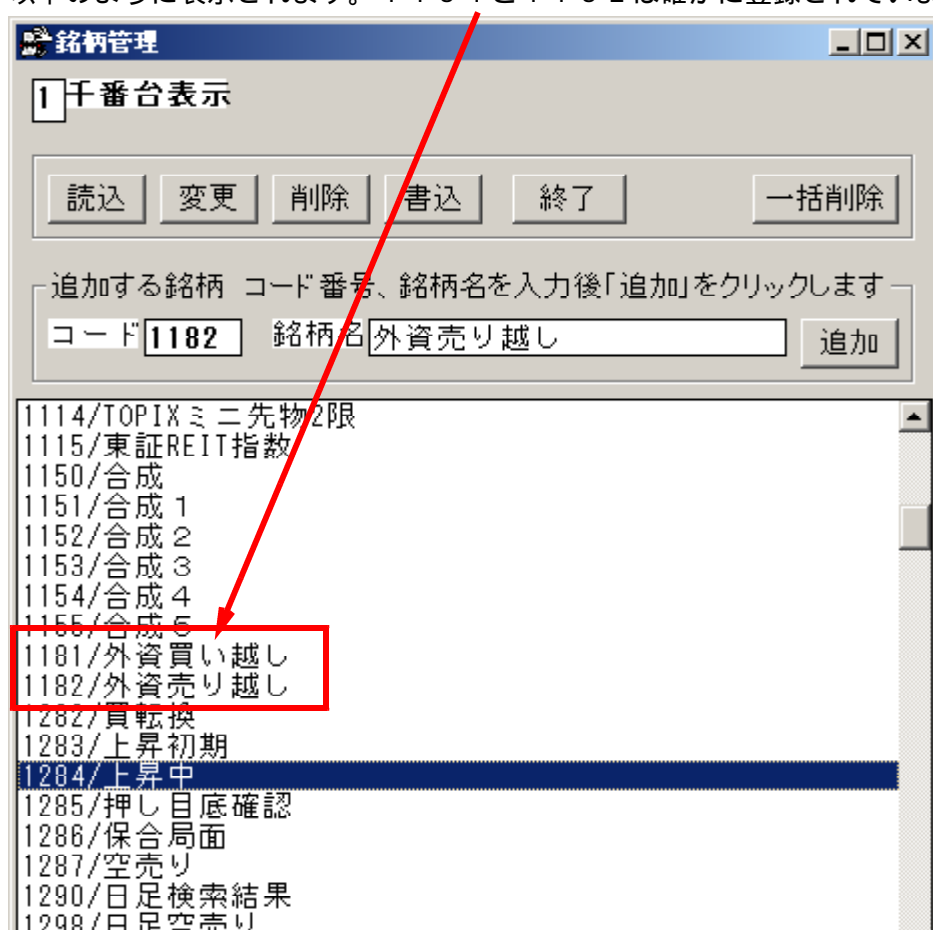


「OK」をクリックします。



同じように1182、外資売り越しも追加します。

以下のように表示されます。1181と1182は確かに登録されています。



ここまでで、枠作成の作業は終了です。「終了」をクリックし、銘柄管理を終わらせてください。

次は、データを入れていく作業です。

株価修正にデータを入れていく

1181を表示させデータを以下のように手入力していきます。

日足の枠のみを使います。

4本値と出来高の枠に買い越しの数値を入れていきます。全て同じ数値でかまいません。

日付	始値	高値	安値	終値	出来高	権利落
2008/06/25	1590	1590	1590	1590	1590	0
2008/06/26	2760	2760	2760	2760	2760	0
2008/06/27	1890	1890	1890	1890	1890	0
2008/06/30	5110	5110	5110	5110	5110	0
2008/07/01	2180	2180	2180	2180	2180	0
2008/07/02	2660	2660	2660	2660	2660	0
2008/07/03	1590	1590	1590	1590	1590	0
2008/07/04	1440	1440	1440	1440	1440	0
2008/07/07	2190	2190	2190	2190	2190	0
2008/07/08	1670	1670	1670	1670	1670	0
2008/07/09	1240	1240	1240	1240	1240	0
2008/07/10	1700	1700	1700	1700	1700	0
2008/07/11	2390	2390	2390	2390	2390	0
2008/07/14	1950	1950	1950	1950	1950	0
2008/07/15	0	0	0	0	0	0
2008/07/16	0	0	0	0	0	0
2008/07/17	0	0	0	0	0	0

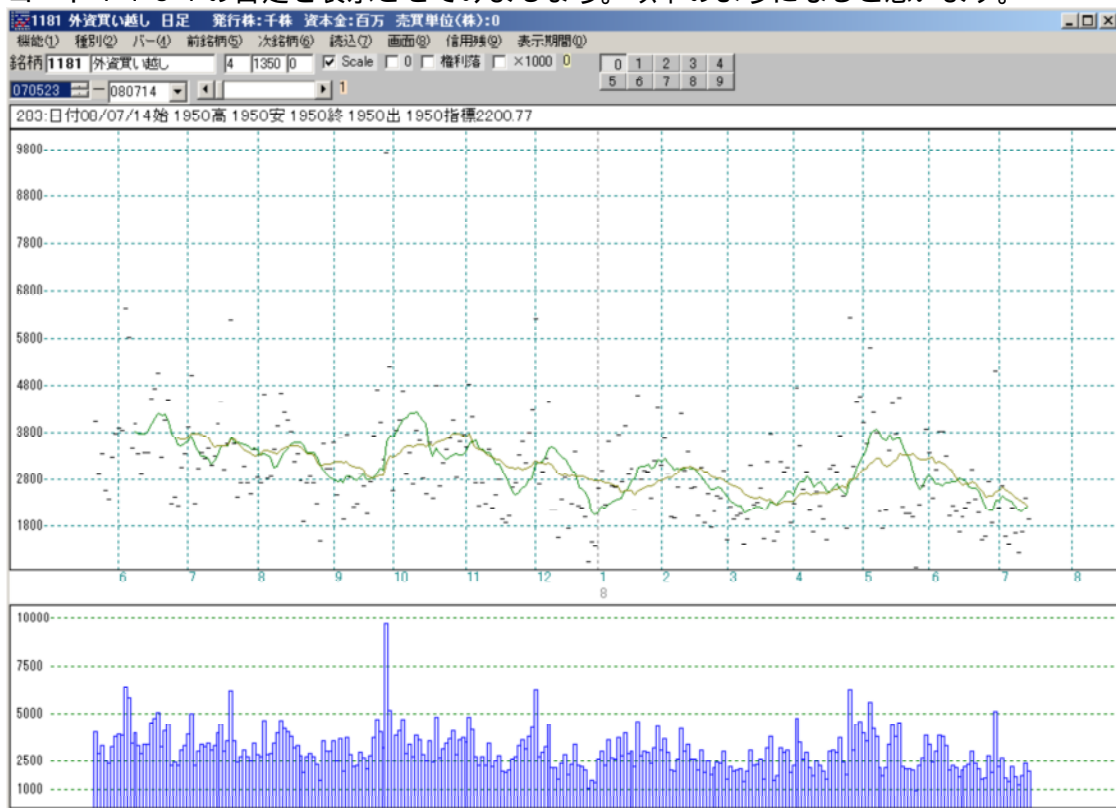
最後に「書込」をクリックし、終了します。

同じように1182にもデータをセットします。こちらは売り越しの数値を入力します。

以上で表示のための準備は終わりました。

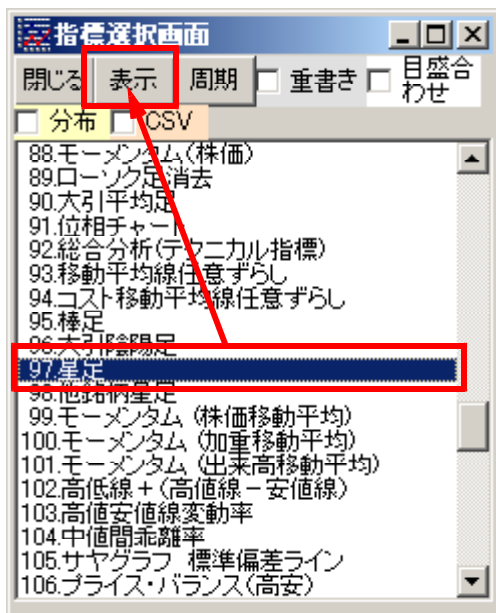
## 分析チャート表示させる

コード1181の日足を表示させてみましょう。以下のようにと思います。

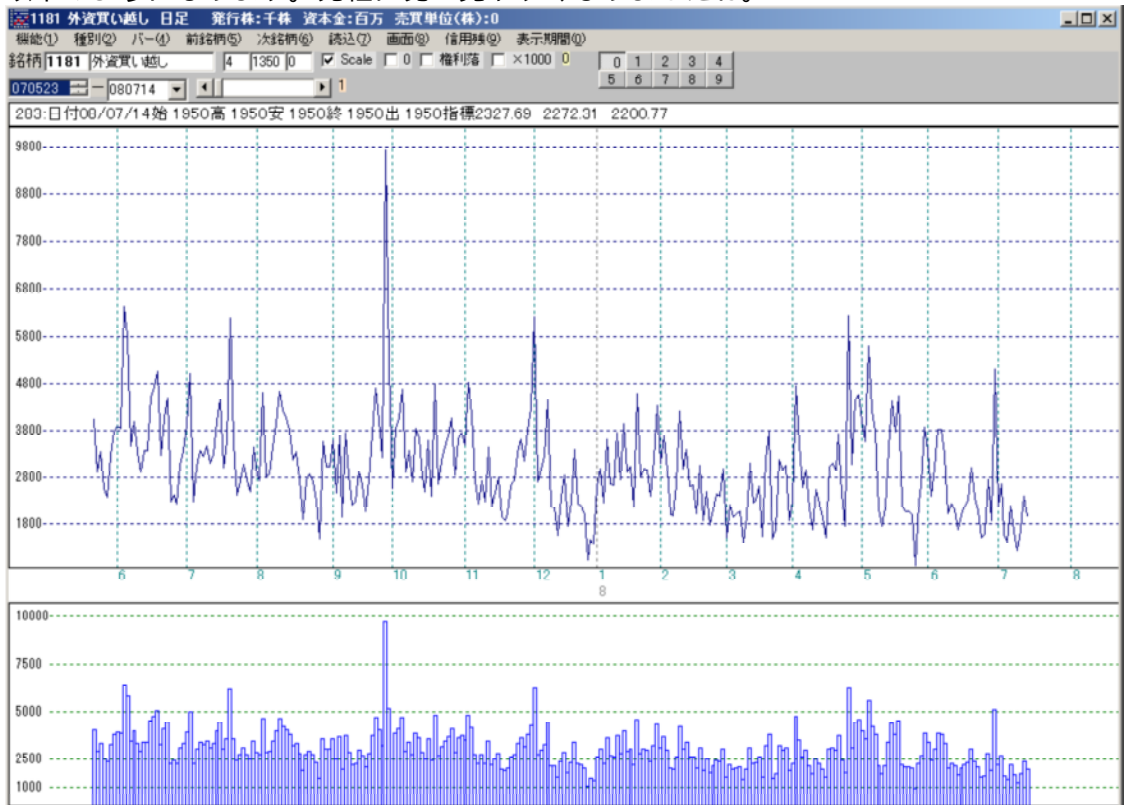


これではよく分かりません。

そこで、機能 - 指標 - 97 . 星足を選択し表示させます。



以下ようになります。先程に比べ見やすくなりましたね。

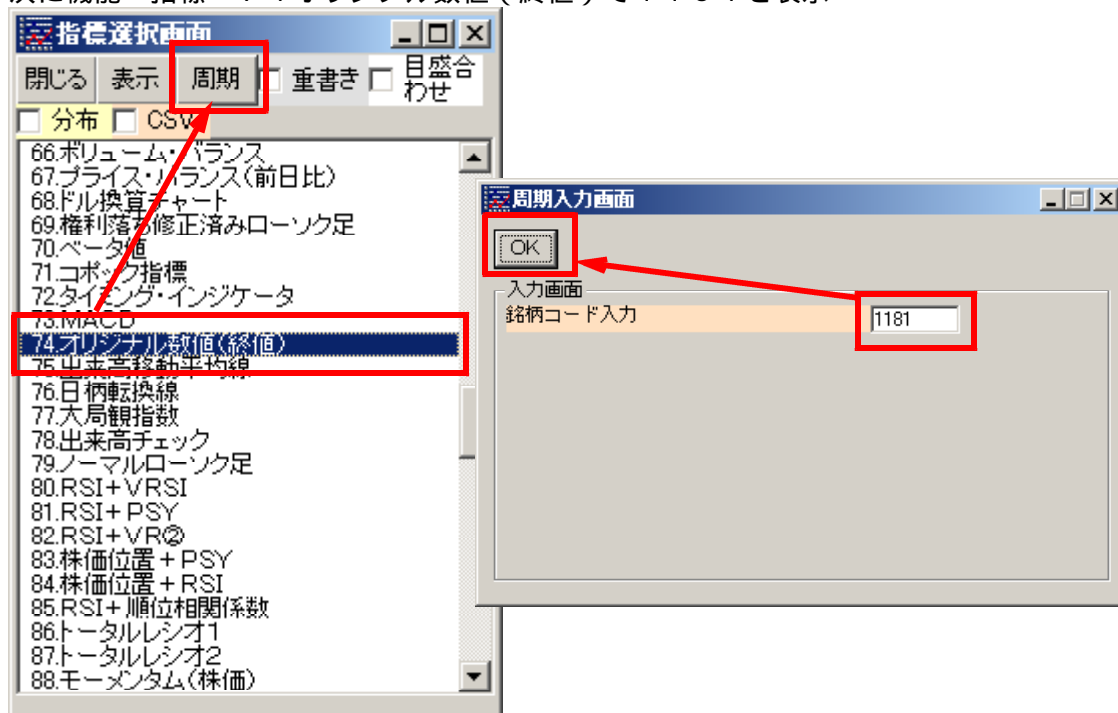


次に、上の枠には日経平均日足、下の枠に1181を表示させるにはどのようにしたらよいのでしょうか・・・。その手順を解説したいと思います。

まずは日経平均の日足を表示させます。



次に機能 - 指標 - 74オリジナル数値（終値）で1181を表示



以下のように表示されます。



1181外資買い越しが下の枠に表示されました。

機能 - 目盛追加から目盛りを追加させてみました。

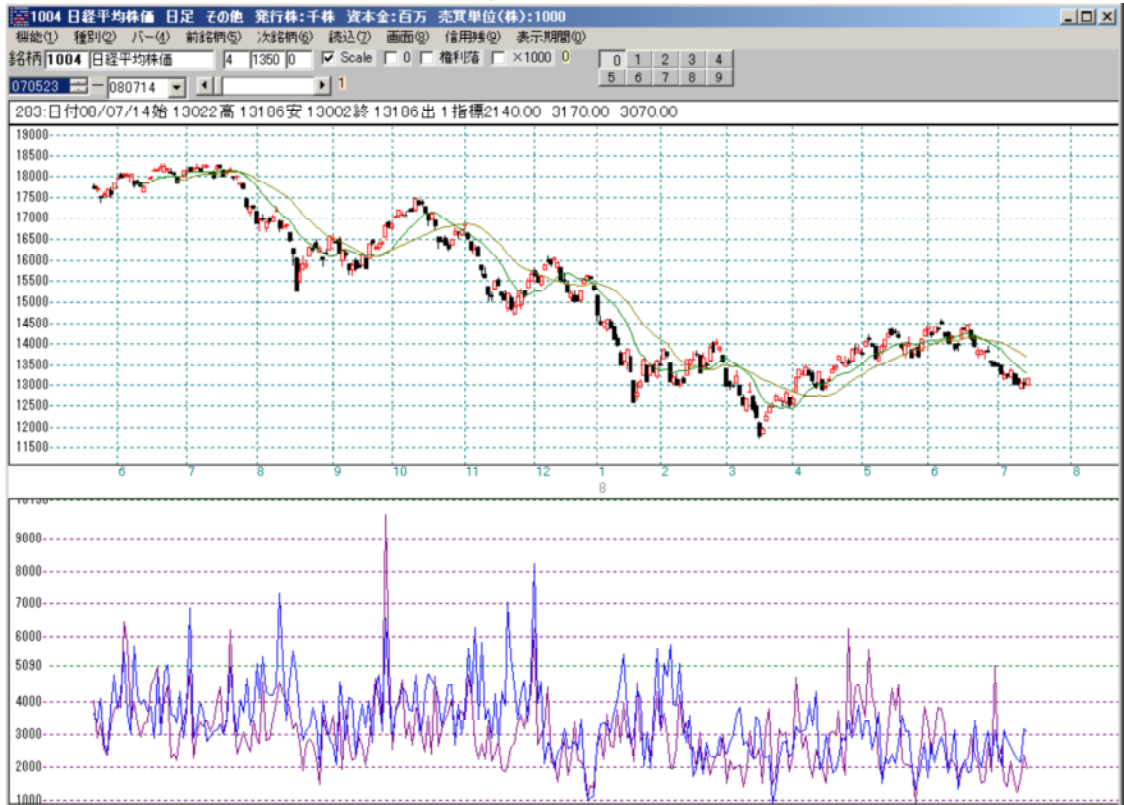


続けて、1182外資売り越しのデータを重ねて表示させてみます。

両方にチェックを入れる。74番で1182と入力

指標選択画面  
閉じる 表示 周期  重書き  目盛合わせ  
 分布  CSV  
68.ドル換算チャート  
69.権利落ち修正済みローソク足  
70.ベータ値  
71.コボック指標  
72.タイミング・インジケータ  
73.MACD  
74.オリジナル数値(終値)  
75.出来高移動平均線  
76.日柄転換線  
77.大局観指数  
78.出来高チェック  
79.ノーマルローソク足  
80.RSI+VRSI  
81.RSI+PSY  
82.RSI+VR◎  
83.株価位置+PSY  
84.株価位置+RSI  
周期入力画面  
入力画面  
銘柄コード入力 1182

買い越し、売り越しが表示されました。



騰落レシオのような使い方

ある一定期間の買い越しの合計と売り越しの合計を比率でグラフ表示させたいと思います。

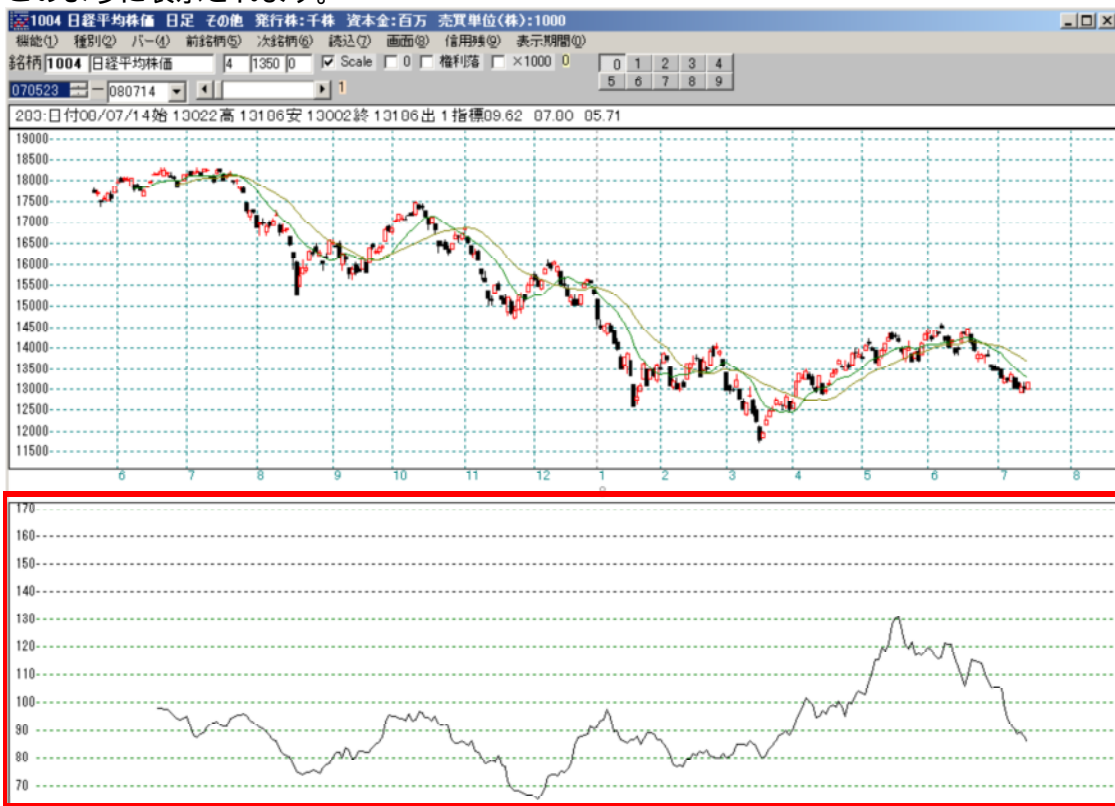
機能 - 指標 - 58 . 騰落レシオを使います。

「周期」をクリックし、以下のように入力後、「OK」をクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled '周期入力画面'. It has a standard Windows window frame with minimize, maximize, and close buttons. The dialog contains an 'OK' button at the top left, which is highlighted with a red box and has a red arrow pointing to it. Below the button are three input fields: '値上数・銘柄コード' with the value '1181', '値下数・銘柄コード' with the value '1182', and '周期入力' with the value '20'. The input fields are also highlighted with a red box.



このように表示されます。



このグラフについては、下記サイトに載っております。御覧下さい。

荒波の相場技術研究所 外国証券オーダー指数

<http://blogs.yahoo.co.jp/guamtrain/folder/1366045.html>

#### まとめ

画面下、指標エリアに表示させる場合は、指標 - 74 . オリジナル数値 (終値) を使用します。もちろん「株価修正」の終値に数値が入っていないといけません。表示は終値の項目のみをもって来るからです。

チャートとして表示させたい場合は、そのまま銘柄コードを直接打ちます。

このように J P 法ソフトは、様々な使い方が出来ます。ご使用にあたって何かのヒントになれば幸いです。

最後になりますが、今回使用した外資系買い越し、売り越しのデータは C S V ファイルとして弊社ホームページに登録しました。

J P 法ソフトへセットする方法はこちらをご覧ください。一から全てを手入力しなくて済みます。

ソフト利用事例集 第 1 1 2 回

<http://www.neuralnet.co.jp/jpssoft/112/index.html>